

正誤表「平成20、21年度中期目標の達成状況報告書」

東京医科歯科大学

	頁数	大項目・中項目・計画番号	該当欄・行数等	誤	正
1	報告書 1頁	教育・教育の 成果に関する 目標・計画2- 1	中期計画 欄・下から1行目	教育内容の充実を図る	教育内容 <u>など</u> の充実を図る
2	報告書 2頁	教育・教育の 成果に関する 目標・計画3- 1	中期計画 欄・下から1行目	教育内容の充実を図る	教育内容 <u>など</u> の充実を図る
3	報告書 3頁	教育・教育の 成果に関する 目標・計画4- 1	中期計画 欄・上から2行目	動機 <u>付</u> けを行うための	動機 <u>づ</u> けを行うための
4	報告書 3頁	教育・教育の 成果に関する 目標・計画4- 1	実施状況 欄・上から1行目	動機 <u>付</u> けを行うために	動機 <u>づ</u> けを行うために
5	報告書 6頁	教育・教育の 成果に関する 目標・計画9- 3	中期計画 欄・下から1行目	カリキュラム整備を図る	カリキュラム <u>の</u> 整備を図る
6	報告書 9頁	教育・教育内 容等に関する 目標・計画1- 1	中期計画 欄・下から2行目	高い研究 <u>志</u> 向を持つ学生	高い研究 <u>指</u> 向を持つ学生
7	報告書 10頁	教育・教育内 容等に関する 目標・計画2- 1	実施状況 欄上から8行目	塑像製作実習	塑像 <u>制</u> 作実習
8	報告書 16頁	教育・教育の 実施体制等 に関する目標・ 小項目3	小項目 欄・上から1行目	教員の能力の向上を図る	教員の <u>教育</u> 能力の向上を図る
9	報告書 17頁	教育・教育の 実施体制等 に関する目標・ 小項目4	小項目 欄・上から1行目	全国共同利用施設として全国標 準	全国共同利用施設として、 <u>全</u> 国 標準
10	報告書 19頁	教育・学生へ の支援に関する 目標・計画1- 4	中期計画 欄・上から2行目	学生寮の整備あり方	学生寮の整備 <u>の</u> あり方

	頁数	大項目・中項目・計画番号	該当欄・行数等	誤	正
11	報告書 21頁	研究・研究水準及び研究の成果等に関する目標・小項目 1	小項目欄・上から 1 行目	予防医学・医療などの <u>罹患</u>	予防医学・医療など罹患
12	報告書 28頁	研究所・生体材料工学研究所に関する目標・小項目 2	小項目欄・上から 1 行目	<u>社会との連携・協力 ・生涯教育を含めた社会の学習ニーズに対応する</u>	生体材料工学に関する知的財産の創出並びに情報発信拠点として機能する
13	報告書 28頁	研究所・生体材料工学研究所に関する目標・小項目 3	小項目欄・上から 1 行目	<u>国際交流・協力 ・海外からの、研究、教育、診療のニーズに対して、積極的に対応する</u>	研究成果の医歯学への応用を図り、研究者育成を含む社会への還元を推進する
14	報告書 28頁	研究所・難治疾患研究所に関する目標・小項目 1	小項目欄・上から 1 行目	メカニズムの研究 <u>発信</u> を推進し、	メカニズムの研究を推進し、
15	報告書 29頁	研究所・難治疾患研究所に関する目標・小項目 3	小項目欄・上から 1 行目	若手研究者の <u>養成を図る</u>	若手研究者を <u>養成する研究の場を確立する</u>

正誤表「現況分析における顕著な変化についての説明書」

東京医科歯科大学

	学部・研究科等	水準	整理番号・行数等	誤	正
1	医学部	教育	23-1-5・上から2行目	質の向上度事例名「教育課程の編制」	事例5「教育課程の編制」
2	医学部	教育	23-1-6・上から2行目	質の向上度事例名「教育方法」	事例6「教育方法」
3	保健衛生学研究科	教育	23-4-15・上から2行目	質の向上度事例名「高度実践専門職業人（専門看護師）育成の取り組み」	事例1「高度実践専門職業人（専門看護師）育成の取り組み」
4	医学部	研究	23-1-1・上から2行目	質の向上度事例名「国内外との研究交流推進、国際研究拠点の形成」	事例2「国内外との研究交流推進、国際研究拠点の形成」
5	医学部	研究	23-1-2・上から2行目	質の向上度事例名「研究成果の社会還元」	事例3「研究成果の社会還元」
6	医学部	研究	23-1-3・上から2行目	質の向上度事例名「ヒト疾患の病態解析と臨床検査法の開発」	事例7「ヒト疾患の病態解析と臨床検査法の開発」
7	医歯学総合研究科	研究	23-3-4・上から2行目	質の向上度事例名「若手および外国人研究者の育成」	事例1「若手および外国人研究者の育成」
8	難治疾患研究所	研究	23-7-9・上から2行目	質の向上度事例名「難治疾患研究を担う若手研究者の育成」	事例4「難治疾患研究を担う若手研究者の育成」